

# ワークライフバランスを推進し、地域活性に貢献したい。

社会福祉法人さくら会  
「さくらっこ保育園」を支援しています。

さくらっこ保育園は、近江八幡市の待機児童の解消、また内閣府が進めるワークライフバランスの推進を図るために、児童福祉法に基づく近江八幡市認可保育園として、2012年7月に開園しました。保育園設立にあたり、「社会立社」の理念に基づく社会活動の一環として、日吉からもできるかぎりの支援と協力をさせていただきました。そのさくらっこ保育園も、はや開園1周年を迎えました。

さくらっこ保育園の支援を通じて、市民の仕事と生活がより健康で豊かなものになり、ひいては地域経済の活性化に貢献できたものと嬉しく思っています。ワークライフバランス、つまり「保護者が安心して働ける地域社会」「健康的で豊かな時間が確保できる社会」を実現するため、日吉はこれからもさくらっこ保育園を応援していきます。



## 北里小学校ビオトープ 大掃除大作戦

2013.3.23 社会貢献

近江八幡市立北里小学校のビオトープの10年振りの再整備が行われました。メダカの学校小田分校・ぼてじゃこトラストさんと共に、日吉もボランティアとして参加しました。

当日の作業は、ヘドロの堆積したビオトープの泥上げ、スイレンの除去などの大掃除、魚の引越し(回収・再放流)でした。生き物を回収して調べたところ、ビオトープには13種400匹以上が生息する豊かな生態系が営まれており、タイリクバラタナゴが3匹放流されていたものの、バス、ギル、ザリガニなどはおらず、良い環境を維持しているようです。

北里小学校環境授業の一環としてイチモンジタナゴ繁殖実験を行う予定であり、今回の再整備で繁殖に素晴らしい環境が整いました。日吉の特殊車輛が環境学習に役立ち、参加した社員も社会貢献の喜びと意欲を高める機会となりました。



## 交通安全への取り組み

社会貢献

平成24年度  
優良安全運転管理者  
2012.12.8



2012年12月8日、第27回近江八幡地区交通安全推進大会が行われました。日吉は「優良安全運転管理者選任事業所表彰」を受けました。

日吉ではたくさんの社用車を日々運転し、社員も大半が自家用車を利用する毎日です。交通事故の無い安全で安らぎのある社会を築くためには、住民一人ひとりが交通ルールを守り、マナーを向上させることが大切です。会社としても安全運転への意識高揚に今後も努めて行きたいと思います。

## 春の交通安全運動啓発行事へ参加

2013.4.6～4.15

今年も4月6日～15日までの10日間、春の交通安全運動が行われ、近江八幡地区でも種々の行事が開催されました。初日6日の出動式はイオン近江八幡店で開催され、日吉社員がキャラクターの着ぐるみを着てイベントに参加。8日には全社挙げて早朝から県道にて街頭啓発を行いました。



## 交通安全講習会受講

2013.4.8

近江八幡自動車教習所で日吉新入社員6名が交通安全講習会を受講しました。学科試験や路上運転のチェックを通じて、普段の何気ない運転に事故の危険性があることを指摘され、安全運転への意識を再確認することができました。

## hot info vol.4

株式会社 日吉

info@hiyoshi-es.co.jp  
www.hiyoshi-es.co.jp



本社：〒523-8555 滋賀県近江八幡市北之庄町908番地 TEL.0748-32-5111 (代) FAX.0748-32-3339 / 東京支店：〒107-0052 東京都港区赤坂9丁目1-7 TEL.03-5772-6073 (代)

経済産業省

## グローバル人材育成インターンシップ派遣事業に参加しました。

2012.11～2013.1 海外情報

事業は、中小企業のグローバル人材育成を後押しするための経済産業省が行うプログラムで、今年初めて実施されました。日吉からは新入社員1名をベトナムへ3ヵ月間派遣しました。



ベトナムと日吉は1999年の講師派遣から始まり、現地での技術指導や研修生受け入れなどを行ってきた経緯があり、長く関わりのある国です。そのような中、ダイオキシン調査部門への協力を足がかりに、国際貢献から事業活動の展開へと取り組みを転換しつつあります。インターンシップの期間中、現地において分析法の確立という任務の他、日吉の事業展開のための人脈づくり、法整備等の情報収集を行いました。

## 「企業の海外展開を支えるグローバル人材育成シンポジウム」

日吉の人材育成の取り組みが認められ、パネリストとして参加。

主催：経済産業省 国際協力機構 2012.11.25 海外情報

本シンポジウムには海外ビジネス展開を検討している企業経営者など、約400人が参加し、日本企業の海外展開やグローバル人材育成について、事例紹介や議論が行われました。日吉はこれまで20カ国に国際貢献・事業活動併せて人材を派遣、受け入れをして来た実績があり今回のシンポジウムでも講演・パネリストとして参加依頼を受けることとなりました。



▲平成24年12月20日 (日本経済新聞)

## アジア環境リーダー育成会議

2013.7.19 海外情報

<若者による“MIRAI (未来)”パートナーシップの生長をめざして>

国境を越える環境問題を解決する指導者を育てようと、京都大学大学院工学研究科が中心となり、「アジア環境リーダー育成会議」が開かれました。会場には環境保全会社として人材育成に積極的に取り組んでいる日吉が選ばれました。日本・中国・韓国の大学が共同で実施するRESDプログラム(※)の学生と、日吉インターンシップで来日中のインド・マレーシアの留学生、日吉若手社員が参加し、国際的な環境分野におけるリーダー像について話し合いました。また、会議に先立ち日吉の分析室の見学等が行われました。



RESDプログラム:Regional Environmental and Sustainable Development

地域の環境と持続可能な発展を目的とし、各国の博士後期課程学生の交流を実施している日本(京都大学・東北大学・東京大学)/中国(清華大学・同済大学)/韓国(韓国科学技術院・浦項工科大学)



## 浙江大学インターンシップ 研修生来日

2013.3.25 海外情報

今年で4年目となる浙江大学からの研修生来日です。浙江大学とは2009年に基本契約を締結し、2012年5月には共同実験室設置合意書を締結しました。現在、浙江大学内にケイラックス実験室を導入し、共同実験を行っています。来日した二人には、日吉での技術を習得し、今後共同実験室の主要メンバーとなって中国の状況に応じた技術の改善・改良を行ってくださることを期待しています。

いかにして、海外展開を担う若い人材を育てるか？

近年、日本の若者は内向志向となり、海外への留学希望者が減少している一方で、中小企業でも海外事業展開が重要となり、世界を舞台に活躍できる「グローバル人材」の育成が大きな課題となっています。





# 世界の湖沼流域の環境管理に貢献

2013.2.19

海外情報

## JICA 研修「総合的湖沼流域管理見学」受け入れ

7カ国の方が参加する「湖沼環境保全のための統合的湖沼流域管理コース」の施設見学がありました。この研修は国際協力機構(JICA)からの委託を受け、(財)国際湖沼環境委員会(ILEC)が実施しているもので、今年は第8回目となります。  
ミャンマー、アルゼンチン、ブラジル、モロッコ、マラウィ、ウガンダ、ジンバブエから10名参加されました。日吉がこの施設見学を受け入れるのは2回目となり、沼流域保全に係わる日本の優良先進事例として紹介されました。本社ラボ、近江八幡市牧浄水場の施設管理を見学して頂きました。今回の研修が参加者の自国の環境管理のヒントになってくれればと願っています。

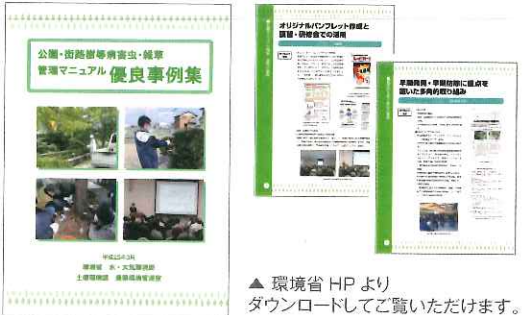


# 環境省「公園マニュアル」優良事例集作成

2012.9～

国内活動

平成24年度9月、環境省より依頼された「公園・街路樹等病害虫・雑草管理マニュアル」の活用事例の収集・現地調査を行い、優良事例集を作成しました。全国の自治体が管理する公園・街路樹の維持管理や害虫駆除方法の実態を調査し、模範となる事例や効果のある事例を紹介しています。  
最近は除草や害虫駆除の薬剤散布が問題になることも多いようです。調査の中で、各自治体において公園の維持管理に独自の工夫や取り組みを実施されている点や、現場の苦勞、悩みをお聞きすることができました。今回の事例集が、公園や街路樹等の植栽管理の参考資料として少しでもご活用頂ければ幸いです。



# 次世代を担う子どもたちのために、日吉ができること。

これからの地球環境が人々にとって安心安全であるためには、次世代を担う子供達への環境教育は必至です。  
日吉では、小学生から大学生に至るまで、環境教育をあらゆる場面で実施し、インターンシップを積極的に受け入れています。

## 中学2年生チャレンジウィーク ～5日間の職場体験～

国内活動

チャレンジウィークとは、中学校において5日間の職場体験を実施し、働く大人の姿に触れ、自分自身の生き方を考える機会とし、進路を選ぶ力や将来社会人として自立できる力を育てようという取り組みです。滋賀県でも文部科学省の推進にあわせ、平成19年度から県内全ての公立中学校でこの体験に取り組んでおり、日吉も受け入れ企業として参加しています。



**声** この会社の体験学習を通して、ゴミを収集する仕事について、またゴミを出す側の分別や出し方に気をつけることの大切さを学びました。(八幡中学校/男子)  
一週間の体験学習を終えて、この仕事が様々な会社や人々の協力によって支えられている事を身をもって感じました。これはどのような会社のどのような作業にも当てはまることだと思います。(八幡東中学校/男子)

intern 日吉では環境技術を身近に感じてもらうため、各種インターンシップを受け入れています。

- |                |              |          |              |
|----------------|--------------|----------|--------------|
| ■ 近江八幡市立八幡中学校  | ■ 滋賀県立八幡工業高校 | ■ 滋賀県立大学 | ■ 長浜バイオ大学    |
| ■ 近江八幡市立八幡東中学校 | ■ 滋賀県立彦根工業高校 | ■ 龍谷大学   | ■ 奈良先端科学技術大学 |

# CSR経営準大賞受賞

2013.3.25

国内活動

滋賀CSR経営大賞とは、日本的経営の基礎を築いた近江商人の「売り手よし 買い手よし 世間よし」の「三方よし」に代表される経営理念こそ、現代企業の間われるCSR(企業の社会的責任)の原点と捉え、「三方よし」の精神と「環境経営」「社会貢献」「地域特性」「L O H A S志向」「生物多様性保全」などの考えを融合させた滋賀ならではの「CSR経営」に取り組んでいる事業者に表彰されるものです。



## 日吉の経営理念は「社会立社・技術立社」そしてそれは、三方よしの考えに“次世代よし”を加えた「四方よし」であります。

日吉の半世紀にわたるCSRの取り組みは、まさに会社の経営理念そのものの実践であり、日常的に活動してきたことが、結果的にCSRの枠に当てはまるものでした。そしてそれは、三方よしの考えに“次世代よし”を加えた「四方よし」であるということです。「次世代よし」とは、国内外における子供達への環境意識への働きかけ、インターン生の受け入れ、技術者派遣、産学連携などで、それらの考えや行動が評価されました。



## 表彰

- ◇全国給水衛生検査協会 会長賞受賞
- ◇淡海フィランソロピーネット運営委員長表彰
- ◇美しい湖国をつくる会から感謝状
- ◇(社)滋賀県建築士事務所会から感謝状

6月28日に全国給水衛生検査協会の総会が東京にて開催され、表彰式では昨年行われた研究発表会での日吉の発表内容が会長賞を受賞しました。

「水道における新規水道水質管理目標設定項目候補農薬類のLC/MS/MSを用いた検査法の開発」

7月10日に滋賀県守山市ライズヴィル都賀山にて、淡海フィランソロピーネット総会が行われました。日吉の社会貢献活動が評価され、表彰されました。  
他、「美しい湖国をつくる会」「(社) 滋賀県建築士事務所会」から、日吉の日頃の取り組みに対して感謝状を頂戴しています。

